

私 ○○ ○○ (氏名) の博士課程での業績を以下のとおり申請します。

1. 博士課程での制作および研究活動の集大成として、博士論文と研究作品を提出。研究作品は、2017年12月の博士展で大学美術館にて展示、○○○財団の○○賞を受賞し、買上作品となった。
2. 2016年○月に開催された○○○○コンクール (○○主催) にて、優秀賞に入賞。このコンクールは歴史が古く、ここで入賞したことは○○分野で権威あるコンクールで認められたということになる。
3. 2017年○月○日から同○日まで、○○画廊にて個展を開催。この展示の批評が評価され、専門誌の『月刊○○』の記事に批評が掲載された。
4. 2016年○月から2017年○月まで、大学においてティーチングアシスタントを勤め、授業補助等の業務を行った。

- 下記【記入上の注意】4.を参照。
- 別紙の「業績評価書」に記入した各業績の内容について、800字以内でまとめること。
- 業績一つずつについて、箇条書きにしても可。

● 該当する方に✓を記入 ● 「返還に関する手続」が済んでいない人は、大学から推薦できません。返還手続は期限内に済ませること。

【返還誓約書の提出について】

該当するいずれかの□に✓すること。(提出予定の場合は提出予定年月も記載)

提出済み 提出予定 (平成 年 月 大学へ提出予定)

【口座振替 (リレー口座) 加入申込の手続きについて】

該当するいずれかの□に✓すること。(手続き予定の場合は予定年月も記載)

手続き済み 手続き中 手続き予定 (平成 年 月)

提出または手続きが確認できない場合、申請を受け付けません。

【記入上の注意】

1. 「課程」欄は、該当するいずれかの□に✓すること。
 2. 「現住所」は大学へ届け出ている住所を記入すること。貸与終了後に連絡先が変更となる場合、返還のてびき(17頁)を参照のうえ、必ず5月末までに機構に届け出ること。
 3. 「教育研究活動等の業績」欄は、該当する数字を○で囲むこと。ただし、専攻分野に関連した業績に限る。
 4. 「教育研究活動等の業績」欄に○を付した項目について、裏面にそれらの要旨を800字程度で記載すること。なお、論文、著書及び受賞については、それぞれ作成又は受賞の年月を記入すること。また、発表、学会誌等は、その名称、巻、号等を記載すること。
 5. 大学院における成績証明書及び特に優れた業績であることを証明する資料を必ず添付すること。(成績証明書は「教育研究活動等の業績」欄で「授業科目の成績」を選択していない場合でも提出が必要。)
- (注) これは様式1-1 (裏面) です。印刷は、様式1-1表裏の両面刷りとする。